

第5次熊野町総合計画

平成29年度まちづくり指標 進捗状況

将来像

ひとまち育む筆の都 熊野

基本目標

- こころもからだも健やかな「ひと」を育む熊野
- 暮らしやすく、元気な「まち」を育む熊野

計画期間

基本構想	平成23年度～平成32年度
前期基本計画	平成23年度～平成27年度
後期基本計画	平成28年度～平成32年度

平成29年度末現在におけるまちづくり指標進捗状況をまとめましたので、お知らせします。

※基準値(H22)は、計画策定時における把握数値であり、平成22年度実績値とは異なる場合があります。

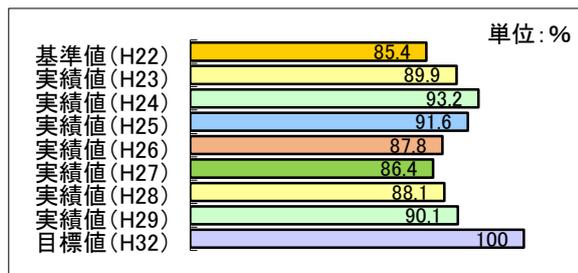
※目標値(H32)は、後期基本計画策定時における見直し後の設定数値となります。

基本目標1 こころもからだも健やかな「ひと」を育む熊野

政策目標1 子どもが健やかに、たくましく育つまちとする

子育て世代の多様なニーズに応じた子育て支援や子どもが健やかに育つ環境づくりを進めるなど、地域全体で子育てを支援し、子育てを楽しむことのできるまちとします。また、一人ひとりの子どもが基礎学力を身につけ、それぞれの能力や個性に応じて独創力を伸ばし、将来を担う人材として豊かに育まれるまちとします。

■乳幼児健診の受診率(1歳6ヶ月児) (子育て・健康推進課)

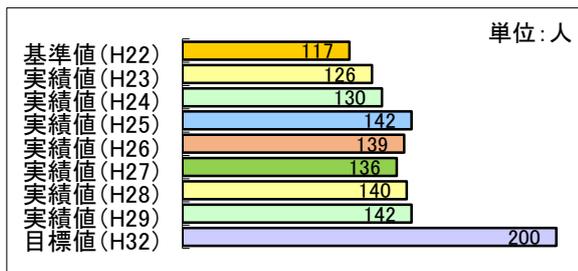


■乳幼児健診の受診率(3歳児) (子育て・健康推進課)



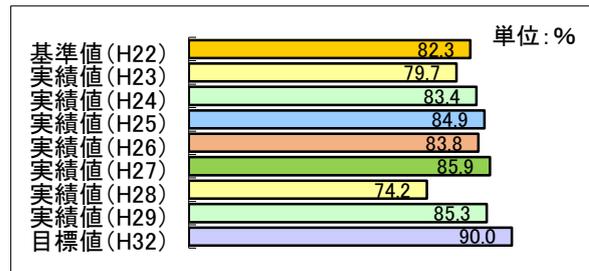
乳児家庭全戸訪問事業『こんにちはあかちゃん訪問事業』により、生後2か月～4か月の乳児・産婦に対し家庭訪問を実施した。また、各幼稚園・保育所と連携を図りながら健診受診勧奨を行うとともに、保護者に対して健康診査の必要性について周知している。H29家庭訪問実施率(97.4%)

■ファミリーサポートセンターの登録者数 (子育て・健康推進課)



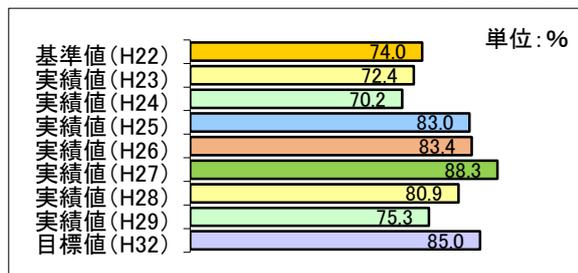
会員相互の育児に関する援助活動を行うことにより、子育て家庭に対する支援環境の整備を行なう事業。提供会員のうち、70歳代以上が44.6%を占めており、提供会員の負担が重くなる場合がある。引き続き、ファミサポ制度の周知に取り組む。

■「授業がわかる」と回答した児童の割合 (学校教育課)



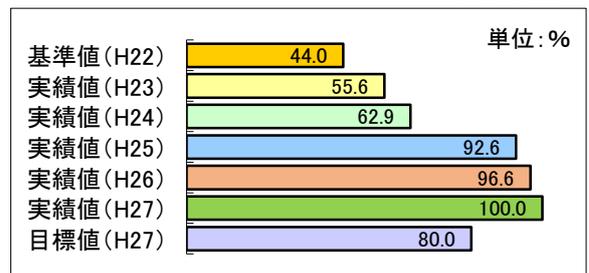
平成29年4月に実施した全国学力・学習状況調査(小学6年生)でのアンケート結果。

■「授業がわかる」と回答した生徒の割合 (学校教育課)



平成29年4月に実施した全国学力・学習状況調査(中学3年生)でのアンケート結果。

■学校施設の耐震化率 (学校教育課)

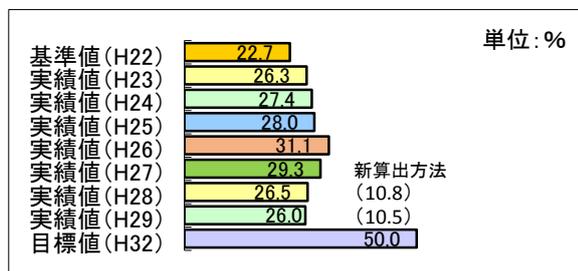


平成27年度に学校施設の耐震化率100%を達成した。(前期基本計画で完了)

政策目標2 共に支えあい、健やかに暮らせるまちとする

住民が安心して、地域で暮らしていくことができるよう、生涯にわたる心と体の健康づくりを支援します。そして、地域全体で共に支えあう地域福祉社会を構築し、高齢者や障害者など、誰もが地域で自立し、生活できるまちとします。

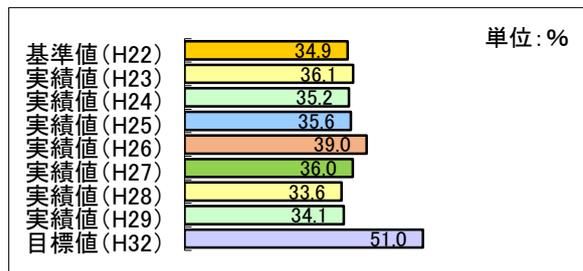
■各種がん検診受診率 (子育て・健康推進課)



実績値は5がん(胃・肺・大腸・子宮・乳)検診受診率の平均値。受診率が下がっているため、受診勧奨や受診の必要性など情報発信に取り組むほか、がん検診を受けやすい体制整備を検討していく。

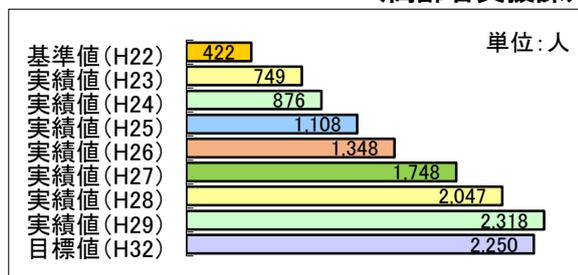
(※平成28年度実績値から県内統一の集計方法に変更となったが、比較のため旧算出方法により表示。)

■特定健康診査受診率 (住民課)



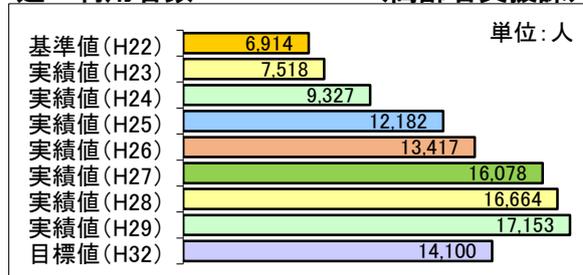
受診対象者: 4,337人
受診者: 1,480人

■認知症サポーター数 (高齢者支援課)



一般住民・中学校生徒に認知症サポーター養成講座を行った。認知症カフェや、町立図書館での認知症関連展示と連携した事業を展開した。

■高齢者ふれあいサロン(ミニデイホーム)の延べ利用者数 (高齢者支援課)

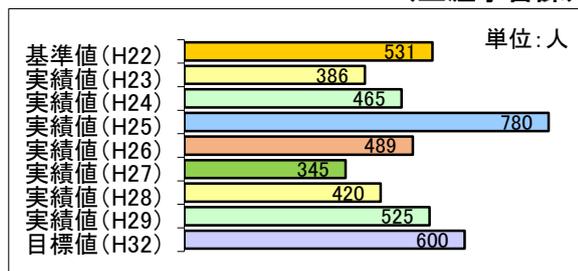


地区社協が主体となり、ミニデイサロンを運営。21か所で開催し、利用者は増加している。麻雀やカラオケ、卓球等を実施するなど男性の利用者を取り込むための工夫をしている。

政策目標3 住民の誰もが尊重され、活躍できるまちとする

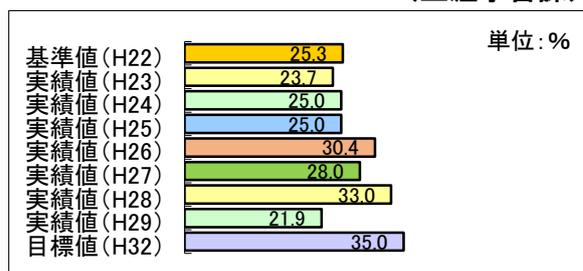
人権が尊重され、すべての人が自分らしく生きることのできる社会を構築し、この地域社会の中で、世代を超え、それぞれの経験や技術を生かしながら、誰もが社会参加し、活躍できる活力と連帯感あふれるまちとします。

■人権尊重を目的とした講演会等の年間参加者数 (生涯学習課)



公民館・交流館全3館における人権学習講座や、生涯学習課における人権啓発講演会を実施した。前年度と比較し、著名人による講演会を実施したことにより、来場者数が増加した。

■審議会などにおける女性委員の比率 (生涯学習課)

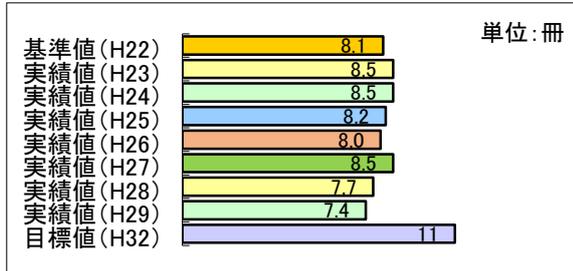


男女共同参画週間周知の懸垂幕を掲揚し、啓発を行った。

政策目標4 住民が創造力を発揮できるまちとする

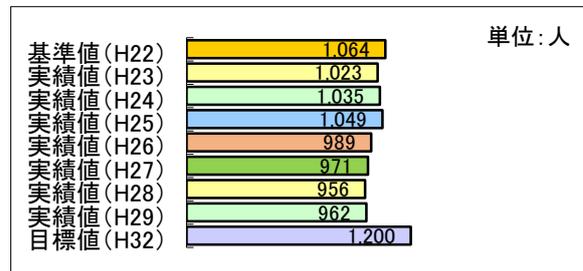
住民が生涯の各時期に応じた、身近な暮らしの場で、学習できる機会と場を確保します。そして、文化・スポーツ活動に親しむことのできる環境づくりを進め、新たな熊野の文化を創造・発信するなど、住民の誰もが創造力を発揮できるまちとします。

■図書館における人口一人当たりの貸出冊数 (生涯学習課)



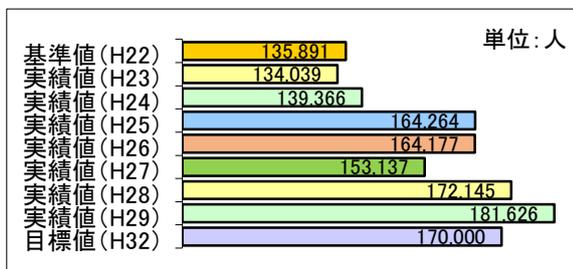
人口一人当たり貸出数: (貸出総数/人口) = 7.4冊
インターネット等の普及による図書離れにより若年層から高齢者まで来館者数が減少した。また高齢化による図書館への来館手段の確保の困難などにより昨年度より減少した。

■総合型地域スポーツクラブ (筆の里スポーツクラブ)会員数 (生涯学習課)



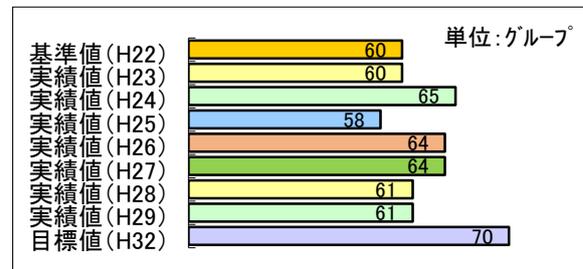
高齢者支援課、子育て・健康推進課と連携しながら健康体操や障害者スポーツ教室等を開催し、定員満員の状況であった。

■体育館等スポーツ施設の利用者数 (生涯学習課)



町民体育大会、熊野駅伝大会や町民グランドゴルフ大会、ゼロワンプロレスの開催など、多世代で参加可能な事業を複数実施したことにより利用者数は増加した。また雨天中止の大会が少なかった。

■町民文化祭の参加グループ数 (生涯学習課)



展示22団体、芸能29団体、バザー8団体、催し物2団体の計61団体が参加し、28年度と同数で増減はなかった。

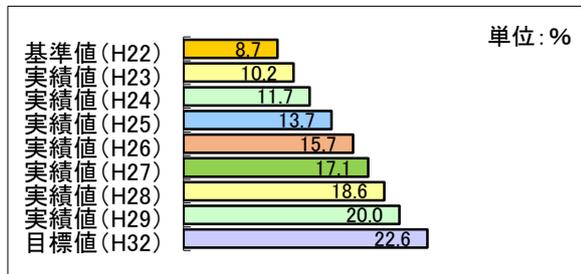
基本目標2 暮らしやすく、元気な「まち」を育む熊野

政策目標1 暮らしの基盤が整ったまちとする

秩序ある土地利用を誘導し、地域特性に応じたコンパクトで良好な市街地の計画的な整備や体系的な道路ネットワークの形成を進めます。そして、上・下水道など生活基盤の計画的な整備を進め、暮らしの基盤が整った、多様な定住を促進するまちとします。

■整備対象とする主要町道の整備率

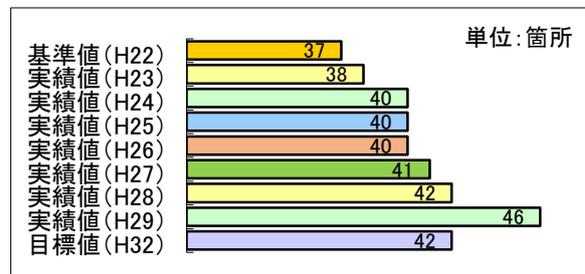
(建設課)



町道呉出来線、藪太央線の整備を行なった。

■町内公園数

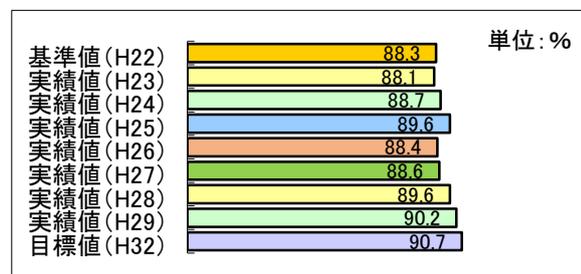
(都市整備課)



東山第2公園、木綿地公園、東山ポケットパーク、西部ふれあい広場の追加により4箇所増加した。

■上水道普及率

(上下水道課)

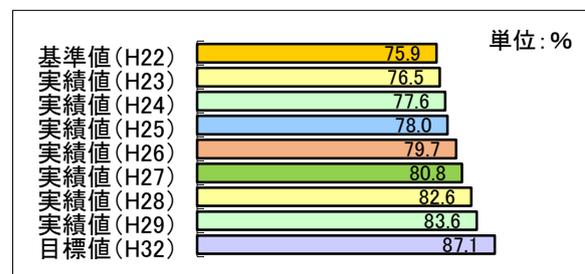


H29年度末現在普及率: 給水人口21,679人/給水区域内人口24,030人×100

未給水地区において5件の工事を実施したことにより、前年度と比較して0.6ポイント増となった。

■下水道整備率(供用開始済)

(上下水道課)



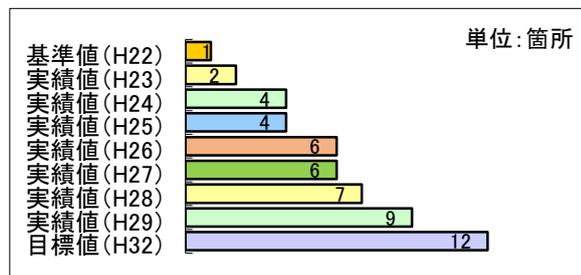
新宮地区約4.6ha、呉地地区約0.1ha、中溝地区約1.1haの下水道工事を実施した。整備率は1.0%増となった。

政策目標2 日常生活を快適に暮らせるまちとする

住民が安全かつ快適に移動できる生活道路や歩道の整備、公共交通の確保と利便性の向上に取り組みます。そして、身近な自然と暮らしが調和した熊野ならではの美しい景観を創出し、住民が日常生活を快適に暮らし、熊野に住む心地よさを味わえるまちとします。

■町道における車道の改良箇所数

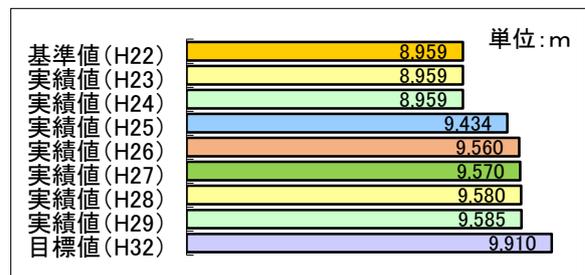
(建設課)



平成29年度までの実施箇所: 土筆ヶ丘1号線、岡線、中溝12号線、道上線、初神西線、堂ヶ迫呉地奥線、山崎線、的場線、出来中溝線

■町道における歩道延長

(建設課)



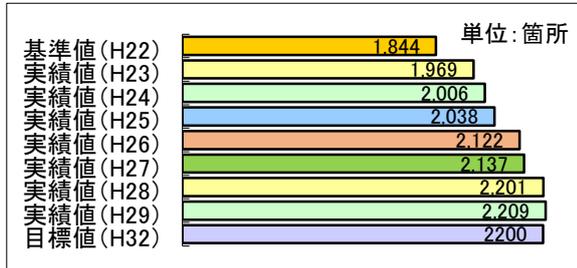
出来中溝線 L=5mを整備した。

政策目標3 安全に安心して暮らせるまちとする

防犯力や交通安全対策を強化し、犯罪や交通事故が発生しにくい環境づくりを進めます。そして、地域の実情に応じた地域防災力や防災機能の向上を図り、住民が安全に安心して暮らせるまちとします。

■防犯灯設置基数

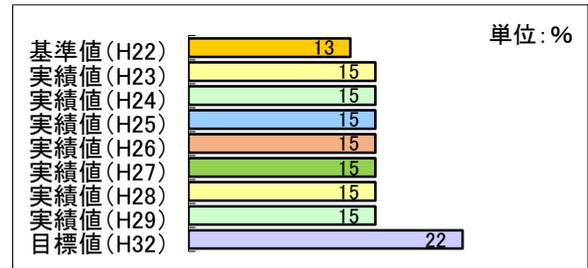
(生活環境課)



自治会の防犯灯設置(9箇所)に対して補助金を交付した。街路灯は新設なし。

■急傾斜地整備率

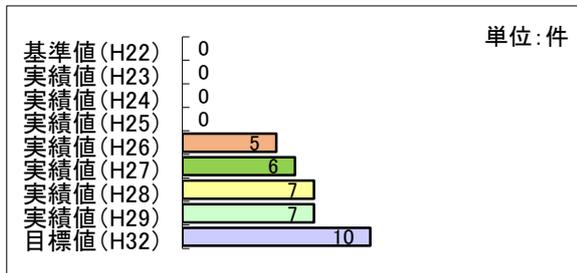
(建設課)



平成29年度は、整備要望がなかったため、異動なし。

■自主防災組織における活動組織数

(総務課)



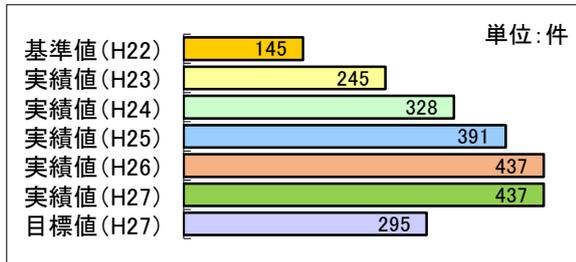
平成29年度は新設がなかったため異動なし。目標値に向け、各自治会等に情報提供を行っていく。

政策目標4 地球環境に調和したまちとする

持続可能な社会の実現を目指し、低炭素社会や循環型社会、自然共生社会の構築に向けた取組を強化するなど、環境にやさしい暮らしを誇れるまちとします。農業については、農業生産と地域コミュニティ、他産業などとの連携を強化し、環境と調和した安定した生産のまちとします。

■太陽光発電設置家屋の数

(生活環境課)

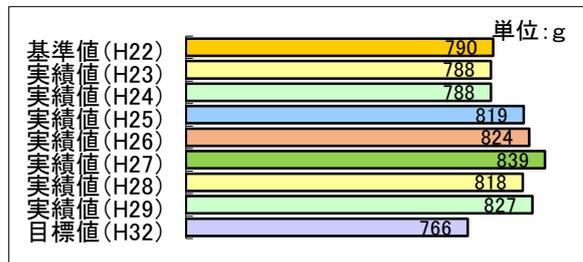


住宅用太陽光発電システムの設置に対する補助金は当初の目的を達成したため、平成26年度で廃止した。(前期基本計画で終了)

平成29年度より環境省所管の「COOL CHOICE = 賢い選択」の普及啓発事業を推進している。

■ごみの一人当たりの排出量

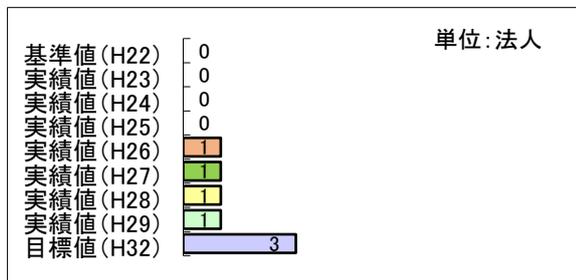
(生活環境課)



ごみの減量化及び排出抑制として、資源回収団体への補助金交付による支援(回収量19t)、生ごみ処理機等購入(1基)に対する助成を行った。

■農業生産法人数

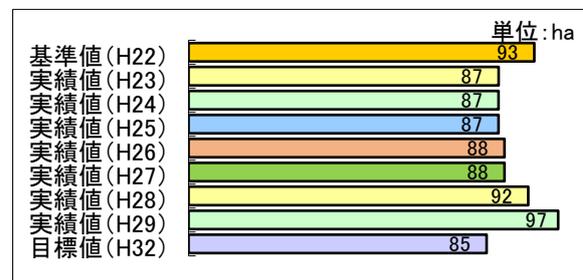
(都市整備課)



平成29年度増減なし。平成29年度から始めた広島広域都市圏の新規就農者育成制度を活用していく。

■有休農地・休耕田面積

(都市整備課)



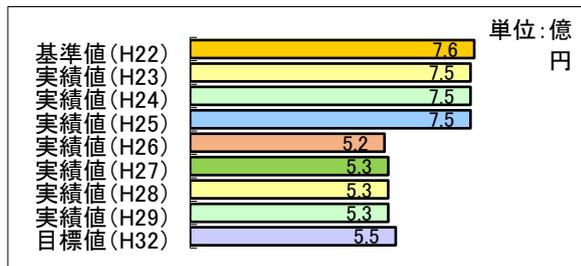
前年度以前の農地の利用状況調査を再確認したところ、分類誤り等が判明し、整理したことに伴い数値が異動した。

政策目標5 元気のある産業が育つまちとする

筆産業の高度化・付加価値化などへの支援による伝統産業の基盤強化、起業支援や企業誘致など新しい産業の育成、就業機会の創出に取り組みます。そして、まちの賑わいの場となる商店街の活性化など、まちの活力を創出し、将来に向けた成長をけん引する元気のある産業が育つまちとします。

■人口千人当たり年間商品販売額

(地域振興課)

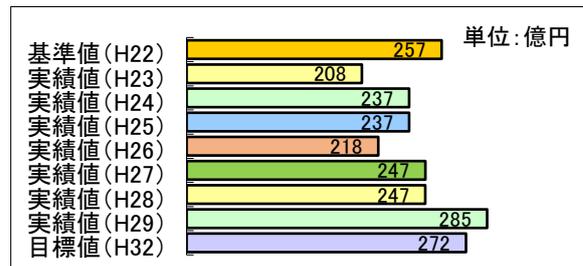


平成26年商業統計 市区町別卸売・小売業の事業所数、就業者数、従業者数、年間商5品販売額外より

※小売業の対象業種の変更により目標値を修正

■製造品出荷額等(従業員4人以上の事業所)

(地域振興課)



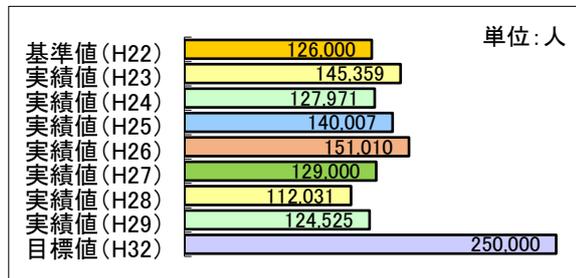
平成29年度工業統計調査「従業員4人以上の事業所に関する統計調査」より

政策目標6 筆産地の歴史と文化を生かした出会いと交流のあるまちとする

日本一の筆産地の歴史と文化を誇りとしながら、多様な地域資源を総合的に活用し、ネットワーク化します。そして、その個性と魅力に磨きをかけることにより、多くの人を惹きつけ、新たな出会いと交流が賑わいと感動を創出する個性と魅力に富んだブランド力のあるまちとします。

■年間入込観光客数

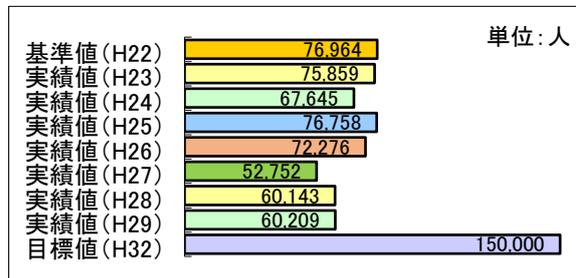
(地域振興課)



筆の里工房入館者、筆まつり、筆事業所工場見学、町内施設でのイベント等への来場者の合算。

■筆の里工房年間来館者数

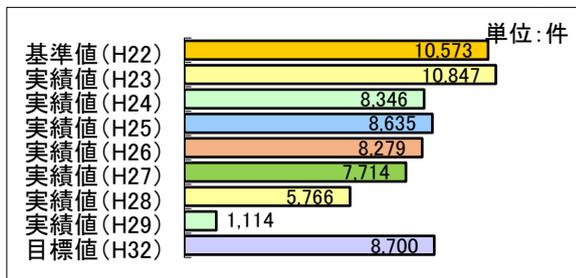
(地域振興課)



「天野喜孝展」や「スタジオジブリ鈴木敏夫 言葉の魔法展」など5つの企画展を開催し、筆文化の魅力を発信した。

■ありがたいの絵手紙大賞の応募者数

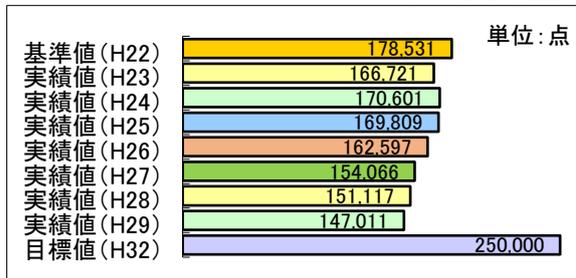
(地域振興課)



平成29年度は「絵手紙川柳」として公募事業を実施し、小池邦夫の絵手紙交流展に合わせて展示した。「ありがたいの絵手紙」からの方向転換により、初年度においては人口の拡大が図れなかった。

■全国書画展覧会の応募作品数

(生涯学習課)



本町教育委員会が進める低学年書道科の推進などを通して、町内外に書写書道の重要性をPRしたが、作品応募数は減少した。今後も継続して、町内外に書写書道の重要性をPRしていく。

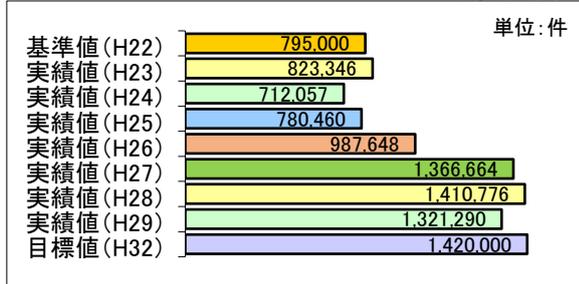
行政運営 住民の満足度の高い魅力的なまちづくりを行う

運営目標1 住民との協働による信頼と連携の地域経営を確立する

情報の共有化などによって、住民と行政の信頼感を構築します。そして、住民と行政がそれぞれの責任と役割分担のもと、共通の目標に向かって知恵と工夫を発揮する、住民との協働によるまちづくりを推進します。

■町ホームページへのアクセス数

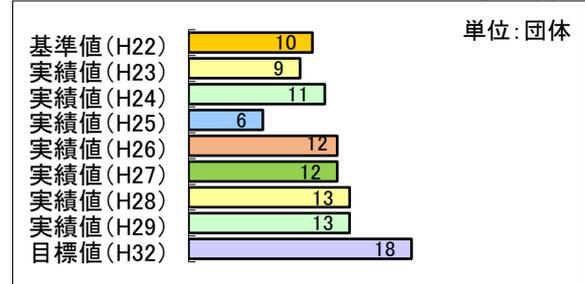
(地域振興課)



毎年アクセス数の多い「ふるさと納税」に加え、「熊野町PRビデオ」なども年間を通して高いアクセス数を記録している。一方、トップページへのアクセス数が減少したため、総計としては減少という結果になった。

■まちづくり活動団体数

(地域振興課)



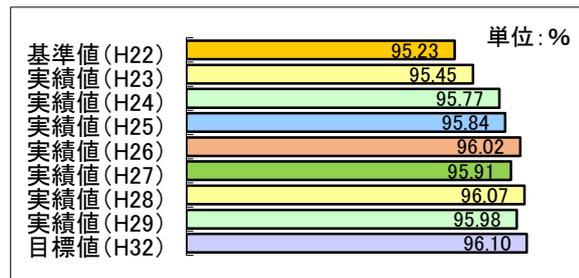
まちづくり団体に対する育成支援を継続しており、平成29年度は既存団体を支援した。(平成29年度補助金交付団体5団体)

運営目標2 持続的なまちづくりを支える行政運営を確立する

財政の健全化や組織の活性化を進め、施策の重点化、総合化、横断化を図るとともに、透明性の高い計画の進行管理を行い、ムダ・ムリ・ムラのない先進性の高い行政運営に努めます。

■町税徴収率

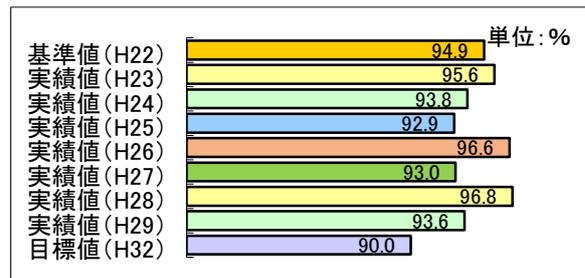
(税務課)



ほぼ横ばいの状況である。町民税の遡及課税、景気回復が見られず大口の固定資産所有者の分納などが要因となり、0.11%収納率が減少した。

■経常収支比率

(財務課)

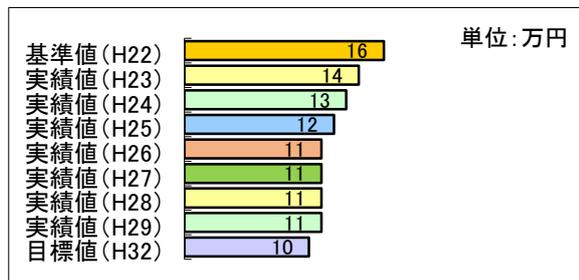


平成29年度経常収支比率: 経常充当一般財源4,919,840千円/経常一般財源5,254,453千円

■町民一人当たりの起債残高

(臨時財政対策債を除く)

(財務課)

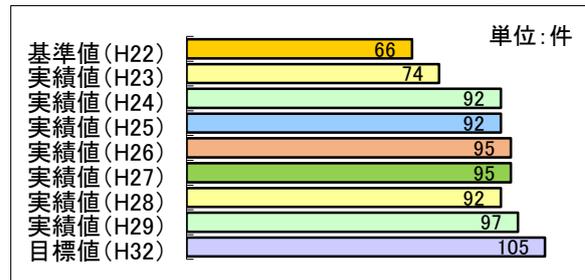


(平成29年度末起債残高6,486,308千円-臨時財政対策債残高3,849,877千円)/平成29年度末住民基本台帳人口24,303人=108千円

■町ホームページによる各種申請書様式の

取得可能件数

(総務課)



「平成29・30年度入札参加資格審査申請の受付」に関する申請書の登録により、増加した。

まちづくり指標進捗状況一覧

	政策目標	施策目標	指標	基準値 (平成22年)	前期基本計画						後期基本計画				単位	担当課	
					平成23年 実績値	平成24年 実績値	平成25年 実績値	平成26年 実績値	平成27年 実績値	前期目標値 (平成27年)	平成28年 実績値	平成29年 実績値	進捗 状況	後期目標値 (平成32年)			
1	子どもが健やかに、たくましく育つまちとする	地域ぐるみで子育て支援を行う	乳幼児健診の受診率（1歳6ヶ月児・3歳児）	1歳6ヶ月児 85.4	89.9	93.2	91.6	87.8	86.4	90.0	88.1	90.1	○	100	%	子育て・健康推進課	
3歳児 79.5			90.7	98.4	91.6	96.6	88.5	85.0	95.9	95.2	△	100	%				
2		ファミリーサポートセンターの登録者数	117	126	130	142	139	136	150	140	142	○	200	人	子育て・健康推進課		
3		心豊かで能力のある人材を育成する	「授業がわかる」と回答した児童生徒の割合（小学生・中学生）	(小)82.3	79.7	83.4	84.9	83.8	85.9	83.0	74.2	85.3	○	90.0	%	学校教育課	
	(中)74.0			72.4	70.2	83.0	83.4	88.3	75.0	80.9	75.3	△	85.0	%			
4			学校施設の耐震化率	44.0	55.6	62.9	92.6	96.6	100.0	80.0	—	—	—	—	%	学校教育課	
5	共に支えあい、健やかに暮らせるまちとする	生涯にわたる健康づくりを支援する	各種がん検診受診率	22.7%	26.3	27.4	28.0	31.1	29.3	30.0	10.8	10.5	△	50.0	%	子育て・健康推進課	
6			特定健康診査受診率	34.9	36.1	35.2	35.6	39.0	36.0	41.0	33.6	34.1	○	51.0	%	住民課	
7			健康づくりへの支援の満足度	48	—	—	—	—	—	50	—	—	—	60	%	子育て・健康推進課	
8		高齢者や障害者など、誰もが地域で自立して生活できるよう支援する	認知症サポーター数	422	749	876	1,108	1,348	1,748	1,000	2,047	2,318	◎	2,250	人	高齢者支援課	
9			高齢者ふれあいサロン（ミニデイホーム）の延べ利用者数	6,914	7,518	9,327	12,182	13,417	16,078	7,600	16,664	17,153	◎	14,100	人	高齢者支援課	
10	住民の誰もが尊重され、活躍できるまちとする	すべての人が自分らしく生きることのできる社会を確立する	人権尊重を目的とした講演会等の年間参加者数	531	386	465	780	489	345	560	420	525	○	600	人	生涯学習課	
11			審議会などにおける女性委員の比率	25.3	23.7	25.0	25.0	30.4	28.0	30.0	33.0	21.9	△	35.0	%	生涯学習課	
12	住民が創造力を発揮できるまちとする	生涯にわたって学べる環境を整える	図書館における人口一人当たりの貸出冊数	8.1	8.5	8.5	8.2	8.0	8.5	10	7.7	7.4	△	11	冊	生涯学習課	
13			総合型地域スポーツクラブ（筆の里スポーツクラブ）会員数	1,064	1,023	1,035	1,049	989	971	1,500	956	962	○	1,200	人	生涯学習課	
14		体育館等スポーツ施設の利用者数	135,891	134,039	139,366	164,264	164,177	153,137	143,000	172,145	181,626	◎	170,000	人	生涯学習課		
15		地域文化を継承し、発展させる	町民文化祭の参加グループ数	60	60	65	58	64	64	65	61	61	△	70	グループ	生涯学習課	
16	暮らしの基盤が整ったまちとする	生活基盤を整える	道路の利便性を高める	整備対象とする主要町道の整備率	8.7	10.2	11.7	13.7	15.7	17.1	19.1	18.6	20.0	○	22.6	%	建設課
17			町内公園数	37	38	40	40	40	41	39	42	46	◎	42	箇所	都市整備課	
18			上下水道普及率	88.3	88.1	88.7	89.6	88.4	88.6	90.3	89.6	90.2	○	90.7	%	上下水道課	
19		下水道整備率	75.9	76.5	77.6	78.0	79.7	80.8	81.1	82.6	83.6	○	87.1	%	上下水道課		
20	日常生活を快適に暮らせるまちとする	快適に移動できる環境を整える	町道における車道の改良箇所数	1	2	4	4	6	6	6	7	9	○	12	箇所	建設課	
21			町道における歩道延長	8,959	8,959	8,959	9,434	9,560	9,570	9,510	9,580	9,585	○	9,910	m	建設課	
22	安全に安心して暮らせるまちとする	犯罪や交通事故から住民を守る	防犯灯設置基数	1,844	1,969	2,006	2,038	2,122	2,137	1,900	2,201	2,209	◎	2,200	箇所	生活環境課	
23			災害から住民や地域を守る	急傾斜地整備率	13	15	15	15	15	15	18	15	15	△	22	%	建設課
24		自主防災組織における活動組織数		0	0	0	0	5	6	5	7	7	△	10	件	総務課	

まちづくり指標進捗状況一覧

	政策目標	施策目標	指標	基準値 (平成22年)	前期基本計画						後期基本計画				単位	担当課
					平成23年 実績値	平成24年 実績値	平成25年 実績値	平成26年 実績値	平成27年 実績値	前期目標値 (平成27年)	平成28年 実績値	平成29年 実績値	進捗 状況	後期目標値 (平成32年)		
25	地球環境に調和したまちとする	環境にやさしい暮らしを確立する	太陽光発電設置家屋の数	145	245	328	391	437	437	295	—	—	—	—	件	生活環境課
26			ごみの一人当たりの排出量	790	788	788	819	824	839	774	818	827	△	766	g	生活環境課
27		地域の暮らしに密着した農の里をつくる	農業生産法人数	0	0	0	0	1	1	1	1	1	△	3	法人	都市整備課
28			有休農地・休耕田面積	93	87	87	87	88	88	85	92	97	△	85	ha	都市整備課
29	元気のある産業が育つまちとする	産業を元気にする	人口千人当たり年間商品販売額	7.6	7.5	7.5	7.5	5.2	5.3	8.0	5.3	5.3	△	5.5	億円	地域振興課
30			製造品出荷額等(従業者4人以上の事業所)	257	208	237	237	218	247	282	247	285	◎	272	億円	地域振興課
31	筆産地の歴史と文化を生かした出会いと交流のあるまちとする	筆産地の魅力を高める	年間入込観光客数	126,000	145,359	127,971	140,007	151,010	129,000	150,000	112,031	124,525	○	250,000	人	地域振興課
32			筆の里工房年間来館者数	76,964	75,859	67,645	76,758	72,276	52,752	100,000	60,143	60,209	○	150,000	人	地域振興課
33		筆の都から美を発信する	ありがとうの絵てがみ大賞の応募者数	10,573	10,847	8,346	8,635	8,279	7,714	11,000	5,766	1,114	△	8,700	件	地域振興課
34			全国書画展覧会の応募作品数	178,531	166,721	170,601	169,809	162,597	154,066	200,000	151,117	147,011	△	250,000	点	生涯学習課
35	住民との協働による信頼と連携の地域経営を確立する	住民との信頼関係を強化する	町ホームページへのアクセス数	795,000	823,346	712,057	780,460	987,648	1,366,664	800,000	1,410,776	1,321,290	△	1,420,000	件	地域振興課
36		住民との協働のまちづくりを進める	まちづくり活動団体数	10	9	11	6	12	12	14	13	13	△	18	団体	地域振興課
37	持続的なまちづくりを支える行政運営を確立する	自主性・自立性の高い財政運営を行う	町税徴収率	95.23	95.45	95.77	95.84	96.02	95.91	95.50	96.07	95.98	△	96.10	%	税務課
38			経常収支比率	94.9	95.6	93.8	92.9	96.6	93.0	92.5	96.8	93.6	○	90.0	%	財務課
39			町民一人当たりの起債残高	16	14	13	12	11	11	15	11	11	△	10	万円	財務課
40		社会の変化に対応できる行政運営を行う	町ホームページによる各種申請書様式の取得可能件数	66	74	92	92	95	95	80	92	97	○	105	件	総務課

※進捗状況凡例 ◎:後期目標を達成 ○:前年度から改善 △:前年度と同数値又は後退
 ※基準値(H22)は計画策定時における把握数値であり、平成22年度実績値とは異なる場合があります。
 ※指標7は計画策定時におけるアンケート調査に基づく数値であり、H23以降アンケート調査未実施により把握できていないため「—」表示としています。
 ※後期目標値(H32)は後期基本計画策定時の見直しにより、当初の設定値から変更している場合があります。